

2  
February

ユネスコ協会就学支援奨学金事業に温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。

今回は、支援した子どもたちや保護者がコロナ禍にも負けずに夢や目標に向かって勉強や部活動に励んでいる様子を綴ってくれたお便りを中心にご紹介します。



いつもご支援ありがとうございます。

高校生活では勉強と部活を両立し、将来の夢である看護師を目指して、頑張っております。

夢を持ち、それに向かって頑張れるのも皆さんの支援のおかげです。新型コロナウイルスでいつも通りと異なる状態ではありますが、できることをコツコツ頑張りたいと思います。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。



世の中がコロナ禍で大変な中、東日本大震災から10年がたとうとしている今日まで、いろいろな方達から支援していただいている事、本当に感謝しています。

小学校に入学する時に津波にあり、高校1年生になる時はコロナウイルスと、なんだか時々めげそうになりますが、いろいろな人達が応援してくれてる気持ちをお忘れずに、がんばりたいと思います。

幸せな日々が早くおくといいなと思います。本当にありがとうございます。

## 保護者より

いつもお世話になっております。

奨学金・ご支援いただき、感謝申し上げます。昨年は、コロナウイルスの影響で不安からのスタートでした。娘の学年は保育園の年長の3月に東日本大震災にあり、普段通りかたうではなくなり、卒業式・入学式等行事が思うようにいかなくなり、ちょっと進学する頃に同じような境遇にあっています。恵まれない学年だと思つ中、できることが制限される中でもできる限りで、先生方・地域の方々・友達として支援してくださる方々、いろんな人に支えられ、感謝する気持ちはいっぱいで、有り難く思っています。このコロナ禍の中ですが、みなさんからご支援いただいているおかげで、勉強・部活動等も不自由なく過ごすことができています。これからもご支援いただいた奨学金を大事に使わせていただきます。



私は、2学期の行事の中でも、体育祭の思い出が強くのこっています。新型コロナウイルスによるおそく開催されて、高校初めての体育祭だったので不安でいっぱいでしたが楽しく運動できる機会でした。

[体育祭(バスケットボール)]



[部活動(美術部)]



部活動では、高文祭に向けて絵の練習を頑張ろうと思っています。募金をしていただいた方々のおかげで私の学校生活は、充実しています。本当にありがとうございました。

2021年2月



公益社団法人

日本ユネスコ協会連盟